

手術中の構造物を自動認識する手術支援 AI システムの研究開発

研究協力をお願い

当科では「手術中の構造物を自動認識する手術支援 AI システムの研究開発」という研究を中央倫理委員会の承認及び研究機関の長（院長：汲田伸一郎）のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問等は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2019 年 4 月 1 日から実施許可日までに日本医科大学付属病院 消化器外科で内視鏡手術やロボット手術を受けられた患者さん。

2. 研究の目的

内視鏡手術における、熟練手術者の経験・知識・ノウハウを、AI に学習させることで、熟練者と同等の認識能力を有する AI システムを開発することを目的としています。

3. 研究の方法

日本医科大学付属病院 消化器外科を研究代表機関とする多機関共同研究になり、研究代表者は日本医科大学付属病院 消化器外科 進士誠一、研究事務局は日本医科大学付属病院 消化器外科 になります。他の参加研究機関はアナウト株式会社（研究責任者：小林直）になります。

2019 年 4 月 1 日から実施許可日までに日本医科大学付属病院 消化器外科にて、内視鏡手術やロボット手術を受けられた患者さんの手術動画と手術関連情報（年齢、性別、身長、体重、疾患名、手術術式、手術内視鏡システムの情報、録画条件）をアナウト株式会社に提供し、アナウト株式会社と共同で手術中の構造物を自動認識する AI システムの開発を行います。主に、術野の微細解剖（結合組織、血管、神経、膵臓、精管、尿管等）を AI がどのくらい精度高く認識できるかを調べます。精度改良を重ねた後に、性能評価試験を実施し、医療機器の薬事承認を取得し、臨床応用を目標にしています。

研究実施期間は実施許可日から 2028 年 3 月 31 日までです。

本研究は、アナウト株式会社からの研究費提供を受けておりますが、研究の透明性、公正性および信頼性を確保し研究を実施します。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、疾患名、手術術式、手術内視鏡システムの情報、録画条件

試料・情報の提供を行う機関：日本医科大学付属病院（院長：汲田伸一郎）

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する試料・情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学付属病院 消化器外科の進士誠一が医局のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄いたします。また、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 消化器外科 講師 進士誠一

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 6752

メールアドレス : s-shinji@nms.ac.jp